要請番号（JL23919B21）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ホンジュラス	A241 コンピュータ技術	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2020/1・2020/2・2020/3

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

教育省

2）配属機関名（日本語）

フランシスコ・モラサン県教育事務所

3）任地（ フランシスコ・モラサン県サバナグランデ市 ） JICA事務所の所在地（ テグシガルパ市 ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 1.0 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

フランシスコ・モラサン県教育事務所は、県内28市の基礎教育にかかる政策・予算・人事の管理を行っている機関で、同事務所には120名のスタッフが在籍しており、教員研修を担当する 「カリキュラム・評価局」には5名のスタッフが配属されている。政府からの予算は人件費のみで、教員研修等の活動のための安定的な予算は確保されていない。派遣予定のフランシスコ・モラサン中高校は1962年に創立された公立学校で、基礎科(日本の中学校1年生～3年生に該当)と高等科(日本の高校1年生～3年生に該当)を擁し、生徒数は約800名、教師26名の規模である。

【要請概要】

1）要請理由・背景

活動校のフランシスコ・モラサン中高校の基礎科には家政科、金属加工科、木工科、農業科があり、高等科には、情報技術科、農業科、金属加工科がある。情報技術科では3名の教員が勤務しており、生徒160名を午前と午後の2グループに分けて授業を実施している。ホンジュラスでは情報技術指導者の不足から、小中学校にてコンピューターの授業はあるが、英語や数学の教員が授業兼任し、ゲームやOFFICEの基本的な使い方中心の授業を行っている。その様な状況下、生徒は情報技術科に入学する時点ではコンピューターやネットワークについての基本的知識が殆どない状態でスタートし、プログラミング技術を苦手とする生徒が多い。生徒の実践的技術の習得のために授業内容を改善し、充実させていくことを目的とし、今回の要請に至った。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1.プログラミング技術(Visual Basic、JAVA、HTML)の授業を観察し、同僚教員、生徒に対して技術的な支援を行う。
2.教員からのニーズに応じて知識をアップデートするための助言を行う。
3.授業で使用するテキストや副教材の作成を支援する。
4.PCルーム環境整備及びPCの保守のための助言を行う。
(可能であれば、.WEBページ作成(Dreamweaver、Fireworks、FLASH使用)の授業についても同僚教員や生徒に対し技術的な支援を行う。)

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

コンピュータールーム2部屋(うち1部屋インタ-ネット有)、デスクトップPC43台(HP、DELL、COMPAQ)、OS(WINDOWS7、10)アプリケーション(OFFICE2010、2013)

4）配属先同僚及び活動対象者

県教育事務所スタッフ(30代～50代)
情報技術科教員3名(30代～40代)勤続年数10年～12年
情報技術科生徒160名(15歳～18歳)

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
スペイン語	スペイン語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（　　）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（専門学校卒）情報学　備考：教員への指導を行うため

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：実践的な内容の指導に必要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿潤気候）　気温：（10～30℃位）

[通信]：（インターネット可　電話可　無線）

[電気]：（不安定）

[水道]：（不安定）

【特記事項】

赴任後6ケ月間は原則ホームステイとする。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.